

平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 18 年 2 月 3 日

上場会社名 マナック株式会社

（コード番号：4364 東証第二部）

（URL <http://manac-inc.co.jp/>）

代 表 者 代表取締役社長 藤原 正憲

問合せ先責任者 取締役管理本部長 宮澤 健治

TEL (084)926-0433

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

法人税等の計上基準は法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しているほか、その他影響額が僅少なものにつき一部簡便な方法を採用しております。

最近会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

（1）経営成績の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	5,222	4.1	194	7.9	231	8.3	121	8.2
17 年 3 月期第 3 四半期	5,017	8.7	211	-	252	-	131	-
（参考）17 年 3 月期	6,728		285		359		211	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	14	41	-	-
17 年 3 月期第 3 四半期	15	68	-	-
（参考）17 年 3 月期	22	99	-	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。なお、営業利益、経常利益、四半期（当期）純利益は平成 17 年 3 月期第 1 四半期から開示を始めたため、平成 17 年 3 月期第 3 四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[ 経営成績の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景として設備投資が増加し、雇用情勢の改善から個人消費も底堅く推移するなど緩やかな回復を続けてまいりました。

化学業界におきましては、原材料及び燃料価格の高止まりによる製造コスト負担増及び国際競争の激化等により、経営環境は厳しい状況が継続しております。

このような状況のもと、当社は、事業構造の変革と高利益体質への転換を目指して、既存事業の拡大と新しい事業領域への展開に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第 3 四半期の業績につきましては、写真用薬品がデジタル化の影響を受け低調に推移したものの、ヨウ素関連製品及び電子材料分野の製品が IT 関連分野の動向に伴い好調に推移したことなどから、売上高は 5,222 百万円（前年同期比 4.1%増）となりました。利益面におきましては、原料や燃料の高騰、特に難燃剤の主要原料の値上げによる製造コストの上昇及び販売活動の積極的な展開による販売費及び一般管理費の増加等により、営業利益は 194 百万円（前年同期比 7.9%減）、経常利益は 231 百万円（前年同期比 8.3%減）、四半期純利益は 121 百万円（前年同期比 8.2%減）となりました。

## (2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	11,341	8,592	75.8	1,022 44
17年3月期第3四半期	10,690	8,165	76.4	970 89
(参考)17年3月期	11,149	8,292	74.4	984 02

## 【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	21	741	131	1,541
17年3月期第3四半期	546	225	142	1,839
(参考)17年3月期	1,006	307	32	2,392

## [ 財政状態の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期末における総資産は11,341百万円となり、前会計年度末に比べ192百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が831百万円減少したものの、投資有価証券が504百万円、有形固定資産のその他に含めて計上した建設仮勘定が410百万円、受取手形及び売掛金が222百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては2,749百万円となり、前期末に比べ107百万円減少いたしました。これは主に、固定負債のその他に含めて計上した繰延税金負債が172百万円増加したものの、未払金が203百万円、長期借入金が50百万円減少したこと等によるものであります。

資本につきましては8,592百万円となり、前期末に比べ299百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が262百万円増加したこと等によるものであります。この結果、株主資本比率は75.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動の結果得られた資金は21百万円となりました。投資活動の結果使用した資金は741百万円となり、また、財務活動の結果使用した資金は131百万円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は1,541百万円となり、前会計年度末に比べ851百万円減少いたしました。

## 3. 平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	6,850	250	135

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 16円 06銭

## [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

業績予想につきましては、第3四半期の業績が概ね想定した範囲内で推移しているため、平成17年11月11日発表の業績予想に変更はありません。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

[添付資料]

1.(要約)四半期貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1.現金及び預金	1,231	1,509			2,062
2.受取手形及び売掛金	2,899	2,938			2,677
3.有価証券	330	330			330
4.たな卸資産	1,539	1,465			1,408
5.その他	127	175			156
流動資産合計	6,128	6,418	290	4.5	6,635
固定資産					
(1)有形固定資産					
1.建物及び構築物	615	655			653
2.機械装置	960	1,146			1,100
3.土地	827	827			827
4.その他	1,047	465			668
有形固定資産合計	3,451	3,094	356	11.5	3,251
(2)無形固定資産	10	14	3	27.0	12
(3)投資その他の資産					
1.投資有価証券	1,544	959			1,039
2.その他	207	202			210
投資その他の資産合計	1,751	1,162	588	50.6	1,249
固定資産合計	5,213	4,271	941	22.0	4,513
資産合計	11,341	10,690	651	6.1	11,149

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	1,190	1,324			1,088
2. 一年内返済予定の長期 借入金	80	70			95
3. 未払金	540	507			744
4. その他	240	275			379
流動負債合計	2,051	2,177	125	5.8	2,307
固定負債					
1. 長期借入金	165	65			215
2. 退職給付引当金	205	175			187
3. 役員退職慰労引当金	102	90			95
4. その他	224	16			51
固定負債合計	697	347	350	100.8	549
負債合計	2,749	2,524	224	8.9	2,856
(資本の部)					
資本金	1,757	1,757	-	-	1,757
資本剰余金	1,947	1,947	-	-	1,947
利益剰余金	4,471	4,351	119	2.7	4,431
その他有価証券評価差額金	494	183	311	169.6	232
自己株式	78	75	3	-	75
資本合計	8,592	8,165	427	5.2	8,292
負債及び資本合計	11,341	10,690	651	6.1	11,149

## 2.(要約)四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期)	増 減		(参 考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	5,222	5,017	204	4.1	6,728
売上原価	4,027	3,845	181	4.7	5,148
売上総利益	1,195	1,172	22	1.9	1,579
販売費及び一般管理費	1,000	961	39	4.1	1,293
営業利益	194	211	16	7.9	285
営業外収益	48	74	25	34.2	161
営業外費用	11	32	21	64.9	87
経常利益	231	252	21	8.3	359
特別利益	0	1	1	89.2	1
特別損失	21	13	8	60.1	17
税引前四半期(当期)純利益	210	240	30	12.7	343
税金費用	88	108	19	18.2	132
四半期(当期)純利益	121	131	10	8.2	211

## (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 17 年 3 月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	210	240	343
減価償却費	290	334	458
受取利息及び受取配当金	12	9	9
支払利息	2	1	2
売上債権の減少額(増加額)	222	31	292
たな卸資産の増加額	130	248	191
仕入債務の増加額	83	422	225
その他	61	158	53
小 計	158	615	1,068
利息及び配当金の受取額	12	9	9
利息の支払額	1	1	2
法人税等の支払額	163	123	115
その他	15	46	46
営業活動によるキャッシュ・フロー	21	546	1,006
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	657	213	294
投資有価証券の取得による支出	63	13	11
その他	20	1	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	741	225	307
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の借入れによる収入	-	-	200
長期借入金の返済による支出	65	75	100
自己株式の取得による支出	3	4	4
配当金の支払額	62	63	63
財務活動によるキャッシュ・フロー	131	142	32
現金及び現金同等物に係る換算差異	0	0	0
現金及び現金同等物の増加額 (減少額)	851	178	731
現金及び現金同等物の期首残高	2,392	1,661	1,661
現金及び現金同等物の期末残高	1,541	1,839	2,392

### 3. 販売の状況

#### 【品目別売上高】

(単位：百万円、%)

品 目	当四半期 (平成 18年 3月期 第 3 四半期)		前年同四半期 (平成 17年 3月期 第 3 四半期)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
難 燃 剤	1,912	36.6	1,924	38.4	12	0.6
無 機 臭 化 物	436	8.4	417	8.3	19	4.6
有 機 薬 品	1,619	31.0	1,525	30.4	94	6.2
一 般 無 機 物	1,223	23.4	1,132	22.6	90	8.0
そ の 他	30	0.6	17	0.3	12	70.5
合 計	5,222	100.0	5,017	100.0	204	4.1

#### 【事業の種類別売上高】

(単位：百万円、%)

事 業	当四半期 (平成 18年 3月期 第 3 四半期)		前年同四半期 (平成 17年 3月期 第 3 四半期)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
ヨ ー ド 事 業	345	6.6	200	4.0	144	72.0
フ ァ イ ン ケ ミ カ ル 事 業	1,420	27.2	1,451	28.9	31	2.2
難 燃 剤 事 業	2,222	42.6	2,228	44.4	5	0.3
ヘルスサポート事業	1,234	23.6	1,136	22.7	97	8.6
合 計	5,222	100.0	5,017	100.0	204	4.1